

平成25年度第6回経営戦略会議 会議結果の概要

開催日時	平成25年5月31日（金）午後4時15分～午後5時10分
開催場所	本庁 東庁舎4-2会議室
出席者	市長、副市長、総務部長、情報戦略局長、環境生活部長、健康福祉部長、産業観光部長、都市整備部長、教育部長、上下水道部長、病院事務部長、環境生活部参事
審議事項	
1	ドクターヘリ離着陸場の設置について <病院事務部>
2	新市立伊勢総合病院の建設について <病院事務部>

1 ドクターヘリ離着陸場の設置について <病院事務部>

概要

現病院敷地内（外来駐車場）にドクターヘリ離着陸場を設置することについて、審議を行った。

主な内容は以下のとおりである。

（1）設置目的

伊勢総合病院は搬送受入病院となっており、病院敷地内に離着陸場を設置することにより、当院への患者受入を容易にし、一層の救命率の向上や後遺症の軽減を図る。

（2）受入状況

ドクターヘリを利用した救急患者の受入状況（平成25年3月以降）

- ・搬送受入病院として受入要請 4件
- ・搬送受入病院として受入実績 2件

※受入経路：伊勢志摩広域防災拠点に着陸後、救急車で搬送。

（3）設置内容

①設置場所

既存外来駐車場の一部

②駐車可能台数の減少に伴う対応

外来駐車場の駐車可能台数が47台減少するので、病院南側の職員駐車場の一部を外来駐車場として整備し、同等の駐車台数を確保する。

③設置費用（見込み）

2,400千円（既存ライン撤去、ライン引き、砕石敷き、駐車区画整備・・・等）

結論

安全確保、地域との合意形成に十分配慮し、提案どおりの内容で進めることと決定した。

主な意見・補足等

- ・安全性については確保されているのか。
⇒2方向の進入路等を確保するなど様々な要件があるが、専門家が確認のうえ、問題ないことを確認した。
- ・風圧で石が飛散するなどの周囲への影響はないのか。
⇒離着陸時には、ヘリの誘導については消防の協力を得ることとし、周辺の歩行者、車などの誘導等、職員が人的対応し安全確保を行う。また、ドクターヘリの操縦士も安全確保ができない限り、離着陸を行わない。周辺への飛散等の影響については、アスファルト舗装されているので問題ない。
- ・周辺住民への騒音等の問題については、どのように考えているか。
⇒自治会に対して、協力依頼を行う。
- ・騒音問題は、基準内であっても個人差があり、非常に難しい問題である。合意形成を丁寧に進めることに十分に留意すべきである。
- ・新病院建設の際に活用できる位置なのか。
⇒新病院においても整備が必要となるが、位置については、地上、屋上双方について検討する。
- ・職員駐車場が減少するが、問題はないのか。
⇒不足する職員駐車場は、病院外で2箇所（50台程度）確保可能である。流動的に対応したい。

資料 付議事項書

2 新市立伊勢総合病院の建設について <病院事務部>

概要

平成25年3月、新市立伊勢総合病院建設基本計画において、現病院の敷地を約4,000㎡拡張し、新病院を建設することと計画策定した。また、新病院の排水施設については、「調整池等排水施設整備の検討が必要」であることが課題であり、敷地造成に係る業務を進めていく中で調査・分析を行い、検討していくこととしている。

現在進めている敷地造成基本設計業務において流域調査・分析を行い、新病院における排水対策として、調整池及び周辺の整備に2,000㎡程度の用地が必要であるとの調査・検討結果となったため、新病院建設において調整池及び周辺の用地確保が必要となった。

このことから、新病院における用地確保について、審議を行った。

主な見直し内容は以下のとおりである。

- (1) 新病院敷地面積：約37,000㎡ ⇒ 約39,000㎡
(うち、敷地拡張面積 約4,000㎡ ⇒ 約6,000㎡)
- (2) 駐車台数：760台 約19,000㎡
- (3) 追加施設：調整池及び周辺 約2,000㎡
- (4) 追加用地取得費・造成費概算：約120,000千円

結論

提案どおりの内容で、進めることと決定した。また、新病院に休日応急診療所を併設することに関しては、今後検討を進める。

主な意見・補足等

- ・農地がなくなることによる調整池の整備となり、現況の面積では対処できない。
- ・調整池を駐車場と兼ねれば、2,000㎡も必要ではないのではないか。
⇒調整池については、深さ1mで約2,000㎡と想定しており、自動車が冠水してしまう深さであることから、駐車場は別で考えたい。駐車場については760台を確保する予定であるが、ピーク時には満車状態となることから、調整池を駐車場と兼ねることはできない。調整池については、芝生・緑地など、くつろぎのスペースとして考えている。
- ・新病院に休日応急診療所を併設することに関しては調整を進めているのか。
⇒新市立伊勢総合病院建設基本計画では触れていない。併設については、庁内外において様々な考え方があり、十分な検討が必要である。
- ・新病院に休日応急診療所を併設することに関しては、市全体の課題として捉えるべきであり、併設するとなると、現在進めている計画を大きく変更する必要が生

じる。

資料 付議事項書